



さくらんぼぐみだより

2023. 8 尚徳福祉会 坂戸保育園

暦の上では秋となりましたが、相変わらず猛暑が続いています。子どもたちは暑い中水遊びをおもいきり楽しんでます。水遊びをすると疲れるようで給食の後半になると眠そうにしている、布団に横になるとあっという間に眠っている子もいます。お昼寝から起きるとまた元気いっぱいたくさん汗をかきながら、身体を動かして遊んでいます。

水遊び

初めは慎重に水を触っていた子も少しずつ慣れ、自分でバケツに水をくみ思い切り流したり、保育者がタライに水を入れているホースの先を持ち、自分の持っているジョーロに直接水を入れようとしていたりする姿も見られています。また、ジョーロの水を自分にかけて大胆に遊んでいる子もいます。大好きな水遊びも残りあとわずか、体調に気を付けながら、夏の遊びを楽しんでいきたいと思います。



自分でできたよ

少しずつ衣服の着脱が上手になってきました。ズボンに足を通しウエストまで上げようとしていたり、靴に足を入れようとしていたりする姿が見られています。ズボンはまだまだ思うように足を通すのは難しく、同じところに両足が入ってしまい「できない」とくじけそうになることもあります。保育者が少し手伝い片足を反対側に移動させると両足が通り嬉しそうな笑顔が見られています。引き続き一人一人の発達に合わせて援助していき、子どもたちの意欲を高めていきたいと思います。



パズル遊び

最近さくらんぼ組のお友だちはパズルが大好きです。一人が始めると他のお友だちも「パズル（やりたい）」と言って取り組んでいます。どこにはめたらいいか台紙に絵が描いてあるものもありますが、自分で考えてはめていくものもありレベルは様々です。みんな真剣に取り組んでいるので、お家でも遊んでみてください。



シール貼り

手先が器用になってきて、シールを台紙から剥がして貼るのが上手になりました。以前は台紙から剥がせても指についてしまっていた子も紙に貼れるようになり、以前から貼れた子は小さいサイズでも貼れるようになりました。自分が持っているシールを貼り終わると「もっとちょうだい！」と新しいものを欲しがっています。

